

# 自動車地球温暖化対策実施方針

## 《 1 大規模荷主 》

事業者名	イオンリテールストア株式会社	事業所名	イオン南越谷店・北関東カンパニー南越谷事務所				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (01) 二酸化炭素排出量の把握及び課題等の抽出	業務を委託している事業者から輸配送実績報告を受けている。燃料法、燃費法、トンキロ法による計算式を用いて二酸化炭素排出量を、改正省エネ法の定期報告書の基準で集約把握している。二酸化炭素排出量については、四半期毎のマネジメントレビューにて課題の抽出を行っている。			○	○	○
01	荷主の物流部門における二酸化炭素排出量の把握 (02) 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有及び改善のための取組実施	社内の関係部門及び輸送の協力会社で連絡会議等を通じて情報を共有し、CO2削減に向けた取組を検討している。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (01) 貨物輸送事業者に対する法令上提出の義務がある運輸部門の二酸化炭素排出量削減に係る計画の提出確認	定期報告書により提出を確認している。			○	○	○
02	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定 (02) 貨物輸送事業者の環境配慮の確認	イオンG物流機能会社であるイオングローバルSCM(株)を通して、貨物輸送事業者に対して環境関連条例(自動車Nox・PM法等)に適合した車輛の使用やISO14001、グリーン経営認証等の取得状況を確認している。			○	○	○
03	物流拠点の活用による輸配送の効率化 ( )	輸送距離を短縮するため、最適は物流ネットワークの構築をめざし、物流センターの整備を行っている。			○	○	○
04	積載率の向上による輸配送の効率化 (01) 商品・荷姿・梱包資材の形状の標準化や軽量化等による積載率の向上	①常温:パレット、オリコン ②低温:標準クレート ※PB商品:商品のモジュール化(T11型パレット対応)し積載効率向上を図る。			○	○	○

# 自動車地球温暖化対策実施方針

<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化  (02) 混載便の利用や共同輸配送の取組</p>	<p>輸送効率向上のため共同輸配送・混載取組みを推進として、①アパレル商品の共同配送センターによる共同輸送の取組み、②配送時間の調整により2店舗混載により便数を削減を実施する。</p>	○	○	○
<p>04 積載率の向上による輸配送の効率化  (03) 輸送量及び積載率を考慮した適正車種での発注</p>	<p>在庫型商品の調達物流において、輸送量に応じた適正車種を指定して発注。FTL(フルトラック)やFTC(フルコンテナ)になるように発注。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化  (01) 発注時間及び配送時間のルール化</p>	<p>発注時間、センター業務開始時間をセンター毎にルール化。配送時間は店舗毎にルール化している。  また、出発時間の周知徹底(構内表示等による)をしている。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化  (02) 道路混雑時の輸配送の見直し</p>	<p>道路混雑時の出発時間及び経路等の見直しによる輸配送の円滑化を図る。</p>	○	○	○
<p>05 計画的な貨物輸送による輸配送の効率化  (03) 輸送車両の待ち時間の削減</p>	<p>商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進  (01) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車(以下、「低燃費車等」)の利用要請</p>	<p>年2回イオン環境車輛研究会を実施し、低燃費車導入を要請、導入状況進捗確認を実施。研究会では、トラックメーカーの天然ガス車、ハイブリッド車開発、架装メーカーやタイヤメーカー等、各メーカーの取組みや最新情報などを委託先である輸送事業者と共有している。店舗配送車輛には、省エネルギー支援機器(指定機器)搭載を委託要件としている。</p>	○	○	○
<p>07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進  (02) 貨物輸送事業者に対する、エコドライブの実施要請</p>	<p>エコドライブ推進のため、トラックメーカー協力の下、当社の物流拠点においてエコドライブ講習を実施している。</p>	○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (03) 貨物輸送事業者に対する、低燃費車等の利用状況やエコドライブの実施状況の確認、改善に向けた取組の実施	車載機により危険運転動態を把握し、エコドライブ実施者を毎月表彰している。年度末には、条件をクリアした年間優秀ドライバーを選定し表彰している。	○	○	○
07 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの促進 (04) 周辺道路への路上駐停車及び構内アイドリング防止のための取組	商品の店着時間内に配送されるようスケジュール化し、輸送トラックの待ち時間がないよう計画している。	○	○	○
08 サードパーティーロジスティクスの活用 ( )	イオングループは、物流の機能会社であるイオングローバルSCM(株)に物流機能を委託し、サードパーティーロジスティクスを実施している。	○	○	○
09 共同輸配送も視野に入れたモーダルシフトの推進 ( )	長距離幹線輸送において、鉄道や海運によるモーダルシフトを推進。	○	○	○
10 ICTを活用した自動車排出温室効果ガスの削減 ( )	運行管理システムで管理し、最適な配送ルートを指示している。また、高速道路情報のリアルタイム把握の実施、渋滞の少ない時間帯(夜間、早朝)に配送時間を設定できるよう調整している。	○	○	○

### 《 2 大規模集客施設 》

事業者名	イオンリテールストア株式会社	事業所名	イオン南越谷店・北関東カンパニー南越谷事務所				
取組措置		具体的取組措置			R3	R4	R5
02 自転車の利用促進 (01) 十分な広さの駐輪場の設置・維持管理		敷地内に計200台分設置。			○	○	○

## 自動車地球温暖化対策実施方針

02 自転車の利用促進 ----- ( 02 ) 自転車利用者へのインセンティブの付与	店入口までスムーズに入れるように、一般道路から店敷地内への段差にはスロープを設置している。	○	○	○
04 来場者に対するアイドリング・ストップを含むエコドライブの啓発 ----- ( )	啓蒙ポスターの掲示	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- ( 01 ) 交通整理員の配置	周辺道路に必要な応じて交通警備員を配置。	○	○	○
05 駐車場及び施設周辺道路の渋滞防止 ----- ( 02 ) スムーズな入出庫のための施設の整備	駐車場出入口の効果的な配置、入口専用・出口専用出入口の設定。	○	○	○
06 宅配サービスの実施等 ----- ( 01 ) 荷物の宅配サービスの実施	お買い上げ商品において、持ち帰りが難しい大型商品や重い商品においては、「イオンの即日便」で宅配サービスを実施している。	○	○	○
06 宅配サービスの実施等 ----- ( 02 ) インターネット等を利用した物品販売の促進	イオンネットスーパーで、毎日の生活に必要な食料品・日用品をご注文のお客さまへお届けするサービスを実施している。	○	○	○